

優秀賞

フードロス削減アプリ 「サーキュラッコ」

高橋 佑介 (会社員：愛知県)

サーキュラーエコノミーは、循環型経済を意味しており、資源を消費して廃棄するという今までの経済と違い、消費された資源を回収し再生、繰り返し再利用することで、様々な資源をビジネスと結びつけ、社会問題を解決するです仕組みです。その中で、フードロス、フードウェイストという問題がある。食品廃棄のなかでも本当は食べられるはずなのに、捨てられてしまうものは、フードロスと呼ばれている。外食でのフードロスは、顧客次第で無くす事が出来る問題である。外食するときに、「ご飯の量が多い」「嫌いなおかずがある」「アレルギーで食べられない」などの不安があっても、店側で出すメニューは固定であり、カスタマイズできないためそのまま注文してしまう。それにより、顧客は食材を残す事になり、捨てられてしまう。この問題を解決するために、「サーキュラッコ」というフードロス削減アプリを提案する。このアプリは、お店のメニューと連動しており、メニューを細かくカスタマイズできる使用となっている。例えば、「ご飯の量を少なめに」「ピーマンを抜く」「ピーナッツアレルギーあり」など顧客に応じて、細かいメニュー指定する事が出来る。店側は、これに応じてメニューを提供することで、フードロスを削減する事ができる。顧客が食事を終えた後、店側が「食べ残しゼロ」を確認すると、顧客に対し「ポイント」を付与する。サーキュラーエコノミーのキャラクター「サーキュラッコ」がポイントを受け取ると、成長・進化していく。ポイントが貯まると、顧客はこの活動に参加している店舗で、ポイントを使用することができる。顧客に達成感、お得感を与え、フードロスを削減していくアプリである。